

私が飼っている2歳の犬は、名前を呼ばれたり、人と目が合ったりすると尻尾を大きく振って、体全体で喜びを表現します。尻尾は、言葉を話せない犬とのコミュニケーションに大切な役割を果たします。今回は、尻尾の動きから読み取れる犬の感情についてお話ししたいと思います。

尻尾は、さまざまな形があります。普段はあまり力を入れていませんが、感情に合わせて動きが変化します。

うれしい時は、尻尾をブンブンと力強く振ります。この動きの強さは、犬の感情の大きさと比例しているといわれています。面白いですね。

一方で、同じ尻尾の動きは



129

犬の尻尾

興奮しているときにも見られます。診察室に来た犬の中には、普段と違う雰囲気やにおいに興奮し、尻尾を振る犬もいます。うれしいのか、興奮しているのかは、全体の様子も含めて注意してみる必要があります。

見知らぬ人に会って警戒しているときなどは、尻尾が地面と水平の状態になります。

怖い時には、体位を低くして、尻尾を足の間に巻き込んで隠します。けんかで負けてしまったときも尻尾を隠しますが、これは体を小さく見せることで「もう攻撃しない

で」という合図をしているのです。この時に人間が無理に触ろうとすると、怖がっている犬からかまれてしまうこともあるので注意してくださいね。

犬の尻尾は多くの感情を表します。尻尾と表情、全身の動きを合わせてよく観察することで、よりよいコミュニケーションの助けとなります。どんなことを考えているのか、想像しながら犬との楽しい時間を過ごしてほしいと思います。

(アニコム損保

獣医師 石田洋美)